

## 第6学年 図画工作 年間指導計画 シラバス

### 教科目標

**(1) 楽しい造形活動をする(造形遊び)では**

造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだす喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てるようにする。

**(2) 絵や立体、つくりたいものをつくるでは**

材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて主題の表し方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力を高めるようにする。

**(3) 関心をもって見るでは**

作品などを進んで鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にするようにする。

### 学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	1. よく見てかこう	・身近な物をよく見て描くことができる。	6
5	2. くねくねアート	・針金の特性を生かして好きな形をつくることを楽しみ、線材の組み合わせからできる構成のおもしろさを知ることができる。	8
6	3. みんなに伝えよう	・伝えたい事柄がはっきりわかるように形や色などを工夫して表すことができる。	5
7			
9	4. 生まれ変わった素材	・アイデアから実際の作品へと見通しをもって計画的に進め、用具を適切に使い、自分なりに工夫して作品を作ることができる。	4
10	5. 教科書美術館	・作者の個性や材料などで多様性をもつ絵画表現の特徴やよさを知ることができる。	2
11	6. 心広がる場面	・感動した場面がよく伝わるように絵の具などの描画材を効果的に使い絵に表すことができる。	6

1 2	7 . 心に残った場面	・心に残ったことを絵や文章で表すことができる。	9
1	8 . 卒業制作	・これまでの学習を生かして、自分なりに工夫して作品を作ることができる。	8
2	9 . 教科書美術館	・鑑賞資料に関心をもって、友達と楽しく鑑賞活動をすることができる。	2
3			
<b>年間授業時数</b>		<b>5 0 時間</b>	